

## 令和3年度ダイオキシン類環境調査結果について (大気・公共用水域水質及び底質・地下水質・土壌)

### 1. 調査概要

市は、環境大気2地点、公共用水域の水質及び底質各6地点、地下水質2地点、土壌3地点についてダイオキシン類環境調査を実施しています。その結果全ての調査地点において環境基準を満たしていました。

### 2. 調査内容

#### (1) 調査時期

##### (ア) 大気

調査回	調査時期
第1回目	令和3年6月9日～令和3年6月16日
第2回目	令和3年8月4日～令和3年8月11日
第3回目	令和3年10月7日～令和3年10月14日
第4回目	令和3年12月9日～令和3年12月16日

##### (イ) 水質、底質及び土壌

調査区分	調査時期	
公共用水域水質及び底質	河川	令和3年9月7日
	海域	令和3年7月22日
地下水質	令和3年7月21日	
土 壌	令和3年10月18日～19日	

#### (2) 調査地点

##### (ア) 大気

調査区分	調査地点数	調査回数	合計調査回数
大気	2地点	各4回	8回

##### (イ) 水質、底質及び土壌

調査区分		調査地点数	調査地点数小計
公共用水域 (水質及び底質)	水質	河川	5地点
		海域	1地点
	底質	河川	5地点
		海域	1地点
地下水質		2地点	2地点
土 壌	一般環境	1地点	3地点
	発生源周辺	2地点	
調査地点数合計		17地点	

#### (3) 調査対象物質

##### ダイオキシン類

- ポリ塩化ジベンゾ-パラ-ジオキシン (PCDD)
- ポリ塩化ジベンゾフラン (PCDF)
- コプラナーポリ塩化ビフェニル (コプラナーPCB)

#### (4) 測定分析方法

##### (ア) 大気

- ダイオキシン類に係る大気環境調査マニュアル  
(環境省水・大気環境局総務課ダイオキシン対策室大気環境課)

##### (イ) 公共用水域の水質及び地下水質

- 工業用水・工場排水中のダイオキシン類の測定方法 (JIS K 0312)

##### (ウ) 公共用水域の底質

- ダイオキシン類に係る底質調査測定マニュアル  
(環境省水・大気環境局水環境課)

##### (エ) 土壌

- ダイオキシン類に係る土壌調査測定マニュアル  
(環境省水・大気環境局土壌環境課)

### 3. 調査結果

#### (1) 大気

No.	調査地点名	ダイオキシン類 (pg-TEQ/m <sup>3</sup> )				年間平均
		調査時期				
		6月	8月	10月	12月	
1	青森市立堤小学校	0.011	0.0051	0.0052	0.0097	0.008
2	青森市文化財資料等収蔵庫	0.015	0.0069	0.032	0.013	0.017
環境基準 (年間平均値)						0.6

#### (2) 公共用水域・水質

No.	調査地点		ダイオキシン類 (pg-TEQ/L)		
			水質	環境基準	
1	河川	新城川	戸建沢橋	0.13	1
2			新井田橋	0.19	
3		大袋川	下流	0.15	
4		堤川	荒川橋	0.022	
5		野内川	野内橋	0.017	
6	海域	青森港東 (本港)		0.015	

#### (3) 公共用水域・底質

No.	調査地点		ダイオキシン類 (pg-TEQ/g)		
			底質	環境基準	
1	河川	新城川	戸建沢橋	0.14	150
2			新井田橋	1.7	
3		大袋川	下流	0.34	
4		堤川	荒川橋	0.16	
5		野内川	野内橋	0.058	
6	海域	青森港東 (本港)		7.0	

#### (4) 地下水質

No.	調査地点所在地	ダイオキシン類 (pg-TEQ/L)	
		地下水質	環境基準
1	平新田	0.014	1
2	南佃	0.015	

#### (5) 土壌

No.	調査地点所在地		ダイオキシン類 (pg-TEQ/g)	
			土壌	環境基準
1	一般環境	青森市立大野小学校	0.33	1,000
2	発生源周辺	月見野森林公園広場	4.1	
3		青森県産業技術センター工業総合研究所	0.12	

注 1) 等価係数(TEF)は、WHO-TEF(2006)を換算係数として用いて、毒性等量(TEQ)に換算して表示。

注 2) ダイオキシン類は、PCDD、PCDF 及びコプラナーPCB の総和。

### 4. 評価

#### (1) 大気

全地点で大気環境基準 (0.6pg-TEQ/m<sup>3</sup>) を満たしていました。

#### (2) 公共用水域の水質及び底質

全地点で水質環境基準 (1 pg-TEQ/L) 及び底質環境基準 (150 pg-TEQ/g) を満たしていました。

#### (3) 地下水質

全地点で地下水質環境基準 (1 pg-TEQ/L) を満たしていました。

#### (4) 土壌

全地点で土壌環境基準 (1,000 pg-TEQ/g) を満たしていました。

### 5. 今後の対応

令和4年度も引き続き市内の環境モニタリング調査を実施し、汚染の状況を把握していきます。